



ほだいじゅ

学校HPのQRコード



令和5年9月1日(金)

北区立 谷端小学校
校長 清水 智子
9月号(No.463)

〒114-0023 東京都北区滝野川7-12-17 ☎03(3916)1155

<http://www.city.kita.tokyo.jp/gakkoshien/kosodate/shogakko/gakkojoho/kuritsu/yabata/index.html>

子どもの心のエンジンを駆動させる活動を目指して

校長 清水 智子

連日、30度を超える暑さが続きますが、朝夕に聞こえてくる虫の音に、秋の訪れを感じる頃となりました。学校にも子ども達の元気な声が響くようになりました。「9月は、夏休みに取り組んだ学習の成果を試したい」「いろいろなことに挑戦したい」など、教室からは子ども達の意欲あふれる発言が次々と聞こえてきます。

さて、今年の高校野球の決勝戦は、107年ぶりの挑戦をした慶應義塾高校と初めて優勝旗が白河超えをした東北の勇士、仙台育英高校との歴史的な戦いとなりました。一球一球に、一人一人の選手の様々な思いがこめられていると考えると、目を離すことができない試合となりました。両校共に、指示を待ち、サイン通りに動くだけでなく、自分で考え、自分で判断しプレーすることの大切さを選手に教えていたこと、どんな時も「ありがとう」と声を出して周りの人に感謝の気持ちを伝えていたことにも、心が動きました。

先日、文部科学省による全国学力実施状況調査の結果が公表されました。本校も国語では、なぜそのように考えたのか説明する問題には、良好な結果でしたが、「この資料を使って〇字以内で回答しなさい」となると極端に正答率が下がりました。さらに、3つの資料を使って情報を整理して自分の考えを書くことにも課題が見られました。複数の情報を比較したり、関連付けたりして検討することを通じて学ぶことの重要性が分かりました。

算数では、正答するために必要な具体的な数値が示されていないと正答率が下がります。問題から必要な条件を見出したり、適当な数値を当てはめて確かめてみたりすることができるようにすることが大変重要であると考えました。

単に、漢字を読んだり書いたりする設問、数式を計算する設問、示された語句から解答を選択する設問や図形の性質の穴埋め問題を解かせる設問には、比較的対応できていますが、教科の本質に迫る見方・考え方を働かせて日常の事象を捉えることが十分にできていないことが分かりました。普段から「問い」自体を見付ける力を身に付けてほしい、「問題が解ければよい」というのではなく、回り道に見えても子どもの予想や問いを大切にしたい授業を一層進めていきたいと感じました。

これからの本校の教育活動で重要なのは、人間の学びの原点である「問答」を通して学習を展開することであると考えます。子ども達の問いと答えにより対話が進み、学ぶべきことの本質に近付き、そして「さらなる問い」が生まれる授業を目指していきたいと思ひます。9月からも、教職員一同力を合わせて、子どもの心のエンジンに火を付け駆動する学習が展開できるように努力致しますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

夏休み作品展

9月9日(土)～9月15日(金)まで ※13日(水)は開催しません。
子ども達のすばらしい作品をぜひご覧ください。

日	曜	授業時数						9月の予定表
		1	2	3	4	5	6	
1	金	4	4	4	4	4	4	安全指導 給食始め
2	土							
3	日							
4	月	5	5	5	5	6	6	発育測定(1,2年) 委員会活動
5	火	5	6	6	6	6	6	発育測定(3,4年)
6	水	4	4	5	5	5	5	発育測定(5,6年) 夏休み作品展始め
7	木	5	5	6	6	6	6	授業「みんなの下水道」(4年)
8	金	5	5	5	5	5	5	
9	土	3	3	3	3	3	3	土曜授業日 夏休み作品展保護者鑑賞(9:20～12:00)
10	日							
11	月	5	5	5	6	6	6	色覚検査(4年) 夏休み作品展保護者鑑賞(15:30～16:30)
12	火	5	6	6	6	6	6	夏休み作品展保護者鑑賞(15:30～16:30)
13	水	4	4	4	4	4	4	
14	木	5	5	6	6	6	6	夏休み作品展保護者鑑賞(15:30～16:30) 授業「水道キャラバン」(4年)
15	金	5	5	5	6	6	6	夏休み作品展保護者鑑賞(15:30～16:30) クラブ 水泳指導終わり 脊柱側湾検診(5年)
16	土							
17	日							
18	月							敬老の日
19	火	5	6	6	6	6	6	ヤクルト出前授業(1年)
20	水	4	4	5	5	5	5	プール納め(朝:体育朝会)
21	木	5	5	6	6	6	6	ぎょよく出前授業(5年)
22	金	5	5	5	5	5	5	避難訓練(台風)
23	土							秋分の日
24	日							
25	月	5	5	5	6	6	6	全校写真会
26	火	5	6	6	6	6	6	
27	水	4	4	4	4	4	4	朝:チャイルド班 学校ファミリーの日
28	木	5	5	6	6	6	6	
29	金	5	5	5	5	5	5	
30	土							
31	日							
								10月(第1週目)の予定表
1	日							
2	月	5	5	5	5	6	6	委員会活動
3	火	5	6	6	6	6	6	
4	水	4	4	5	5	5	5	保護者会 安全指導
5	木	5	5	6	6	6	6	校外学習・板橋こども動物園(1,2年)
6	金	4	4	4	4	4	4	1学期終業式
7	土							

リノベーション事業便り

増設校舎の基礎ができ上がり、いよいよ杭が立てられます。1階のリノベーション工事も進み、新しい部屋ができ上がってきました。校舎がどのようにでき上がっていくか、時系列で写真を掲示していますので、是非ご覧ください。
※写真は昇降口から校庭に向かうバリケード面に掲示しています。



6/20(火)~21(水) 4年生 那須移動教室

4年1組担任 難波 大輝

4年生は、6月20日から1泊2日で「那須移動教室」を行いました。1日目の「那須どうぶつ王国」でのバードショー見学では、頭上すれすれを翼を広げてかっこよく飛ぶ鳥に子どもたちは夢中になって見ていました。2日目の「なかがわ水遊園」では、栃木県を流れる那珂川の生態を学ぶと共に、竹とんぼ作りの体験を行いました。竹とんぼの飛ばし方も教わり、競い合って何度も竹とんぼを飛ばす様子が見られました。そして、事後学習では、プレゼンテーションアプリに那須移動教室での出来事や、自分たちの成功談や失敗談を3年生に発表することができました。

4年生にとって、初めてバスに乗っての校外学習・初めての宿泊行事でした。事前学習では「少し不安」という声が聞こえていましたが、事後学習では「早く5年生になって宿泊学習に行きたい。」という声が多く聞こえました。那須移動教室での学習を生かし、学校生活を送っています。



7/4(火) 6年生 社会科見学

6年1組担任 清水 賢一

今年の社会科見学では、国会議事堂と東京タワー、警視庁の3カ所を見学してきました。唯一の立法機関である国会では、実際に衆議院の議場を、警視庁では110番通報を受信する指令センターを見学させていただきました。そして、東京タワーでは・・・

「日光のハイキングって、とても長い距離を歩くらしいよ」

「徳川家康のお墓に行くまで、200段も石段を登るんだって」

3年間の行動制限の影響で、3日間の日光高原学園を乗り切れるのだろうか心配していました。そこで、東京タワーの外階段600段を登り、日光への自信を付けてきました。登り切るまでの時間差はありましたが、36人全員が（先生方も含め）展望台まで登り切ることができました。見学・体験を通して、充実した一日となりました。

7/14(金) 校内研究 示範授業5年1組

「くじびきをしよう！」(偶数と奇数、倍数と約数)



授業者：荒川区立第九峡田小学校

副校長 石川 大輔 先生

講師：東京学芸大学教育学部数学科教室

非常勤講師 白井 一之 先生

まずくじびきの場面を設定し、どんな数の中吉で、どんな数の中吉になるのだろうと考えることから授業が始まりました。子どもたちは互いに「どのように考えたのかな。」「なぜそう考えたのだろう。」と活発に意見を交流しました。石川先生が「その考えはおもしろいな。」「よい気づきですね。」と言葉をかけ、子どもの多様な思考を認めながら、そのよさを価値付けする考えることが楽しくなる授業となりました。



8/2(水)~4(金) 6年生 日光高原学園

高池 亮輔

6年生は、8月2日から2泊3日で日光高原学園に出かけてきました。1日目は予定通り日光東照宮、竜頭の滝の見学を行うことができました。集合写真を撮った三本松では、男体山の頂上まではっきりと見えるくらい天気にも恵まれました。2日目は、天気が心配される中、奥日光の自然を眺めながらハイキングを行いました。慣れない木道や山道を歩きましたが、普段見ることができない大自然に触れることができ、とても貴重な体験となりました。湯滝を見た後、足湯でハイキングの疲れを癒やして午後は宿舎でゆっくりとした時間を過ごしました。3日目は、日光自然博物館や華厳の滝を見学しました。日光三名瀑を全て見ることもでき、充実した三日間を過ごすことができました。

三日間過ごす中で、すれ違った人たちに挨拶をしたり、宿舎では、仲間と協力して生活したりと谷端小学校の最高学年としてふさわしい態度で過ごすことができた三日間でした。

